

第2次調査

天井

⇒ p1-36 2-6 天井

●程度Ⅰ



2101

・天井板にわずかな隙間が生じている。



2102

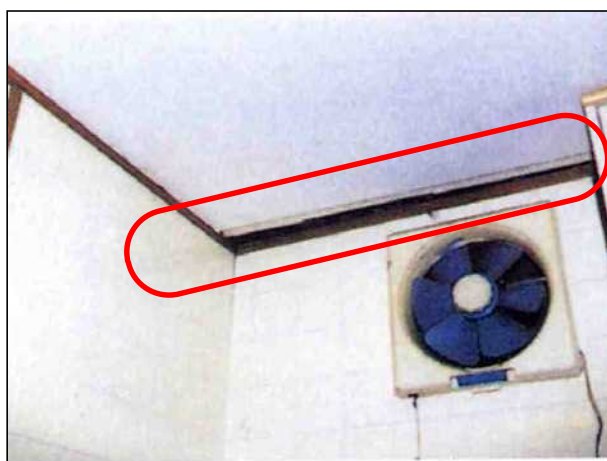
・天井板にわずかな隙間が生じている。

●程度Ⅱ



2103

天井板に隙間が生じている。



2104

天井板に隙間が生じている。

●程度Ⅲ



2105

天井板の浮きが生じている。



2106

天井板の浮きが生じている。

●程度Ⅳ



2201

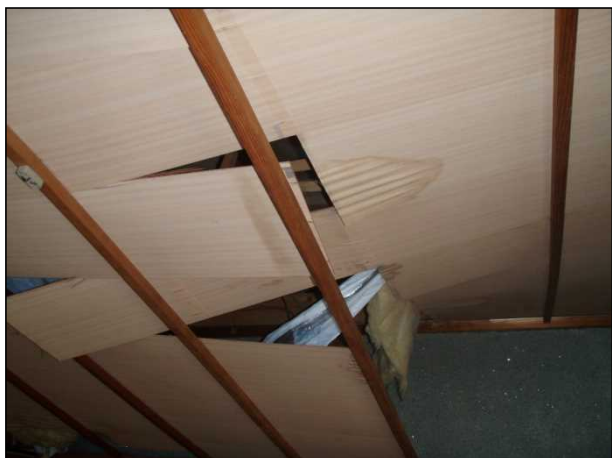
天井面に不陸が見られる。  
天井面に歪みが見られる。



2202

天井面に歪みが見られる。

●程度Ⅴ



2203

天井面に著しい不陸が見られる。



2204

天井板が脱落している。

●損傷の判定 <表 天井(構成比5%)>

程度	損傷の例示	損傷程度
I	・天井板にわずかな隙間が生じている。	10%
II	・天井板に隙間が生じている。 ・天井面に若干の不陸が見られる。 (天井面で見える場合は見切りは不要。調査する部屋の天井1面を損傷程度25%の損傷として算定する。)	25%
III	・天井面にわずかな不陸が見られる。 ・天井板の浮きが生じている。 ・塗天井に亀裂が生じている。	50%
IV	・天井面に不陸が見られる。 ・天井面に歪みが見られる。 ・天井板のずれ、一部脱落が見られる。 ・塗天井に剥離が見られる。	75%
V	・天井面に著しい不陸が見られる。 ・天井板が脱落している。	100%